

特別展「ライデン国立古代博物館所蔵 古代エジプト展」結果報告

1. 名称：特別展「ライデン国立古代博物館所蔵 古代エジプト展」
2. 主催：「古代エジプト展」仙台展実行委員会（仙台市博物館、河北新報社、仙台放送）、ライデン国立古代博物館
3. 協賛：大日本印刷
4. 協力：ヤマトグローバルロジスティクスジャパン
5. 後援：外務省、オランダ王国大使館、宮城県、宮城県教育委員会、毎日新聞仙台支局、朝日新聞仙台総局、読売新聞東北総局、産経新聞社東北総局、日本経済新聞社仙台支局、仙台リビング新聞社、NHK 仙台放送局、tbc 東北放送、ミヤギテレビ、KHB 東日本放送、エフエム仙台、ラジオ 3FM76.2
6. 会期：令和3年7月9日（金）～9月5日（日） 開催日数 51 日
 ※休館日 毎週月曜日（ただし8月9日は開館）、8月10日（火）
 ※開館時間 9:00～16:45（入館は16:15まで）、
 ただし会期中毎週土曜日は9:00～18:30（入館は18:00まで）
7. 会場：仙台市博物館（特集展示室、テーマ展示室Ⅰ・Ⅱ、企画展示室、コレクション展示室Ⅱ）
8. 観覧料：一般1,600円（前売1,500円／平日限定前売1,300円）、高校・大学生1,400円、小・中学生900円 ※平日料金あり（各区分100円引き。前売・他の割引との併用不可。)
9. 観覧者数：66,141人（1日平均1,297人）
10. 展示構成：第Ⅰ章 エジプトを探検する 第Ⅱ章 エジプトを発見する
 第Ⅲ章 エジプトを解説する 第Ⅳ章 エジプトをスキャンする
11. 関連イベント等：
 - (1) 展覧会開会式 7月9日（金）8:30～8:45 参加 45人
 - (2) 記念講演会
 - ① 7月10日（土）13:30～14:30 仙台市博物館ホール 参加 31人
 講師：中野智章 氏（本展監修者、中部大学教授）
 演題：「杜と森：自然から読み解く古代エジプト文明のミイラと棺」
 - (3) しろ・まち講座
 7月31日（土）13:30～15:00 仙台市博物館ホール 参加 41人
 講師：小田嶋なつみ（当館学芸員） 演題：「解き明かせ！古代エジプトの謎」
 - (4) ミュージアムセミナー
 7月29日（木）10:30～12:00 参加 38人
 - (5) 友の会広報セミナー
 7月12日（月）①10:30～12:00 参加 34人 / ②13:30～15:00 参加 35人
 - (6) 夏休み自由研究サポートプロジェクト
 古代エジプト展用 子どもガイドシート、新聞用紙（および作成例）を配布 7,339枚
12. 印刷物：ポスターB1 60枚・B2 1,630枚、チラシA4 110,000枚、展覧会図録（A4版）
13. 新型コロナウイルス感染症対策等
 館内での基本的な感染症対策を徹底して運営にあたるとともに、展示室の収容人数に応じた入場規制を実施した。8/12より宮城県・仙台市独自の緊急事態宣言発令、8/20より宮城県へのまん延防止等重点措置適用、8/27より緊急事態措置区域への追加がなされたが、対策および入場規制の徹底により対応した。

14. 観覧者の様子や感想など

基本的な感染症対策や入場規制について、観覧者に協力をいただき無事に終了することができた。木棺の立体展示やミイラの CT スキャン映像といった展示内容について、観覧者からの満足の声が多く聞かれた。

(アンケートより)

- ・実物のミイラを見て、怖かったけど、細かい模様を自分の目で見る事ができて嬉しかったです。
- ・立っている棺の展示は大きくて迫力があって良かったです。
- ・ミイラ、棺の展示も迫力があり、楽しめた。音声ガイドでのクイズも楽しく体験することが出来た。
- ・石板がとても難しかったけれど、絵文字みたいだったので、すごくおもしろかったです。
- ・想像していた以上の価値と展示で大満足です。このご時世ですのでかなり迷いましたが来てよかったです。
- ・コロナ禍の中、観る事ができて良かった。人が多いが、静かで整然としており良かった。
- ・入場制限をしていたので安心して見ることができました。

15. 展示室やイベント等の様子



(企画展示室) 第三章 エジプトを解説する



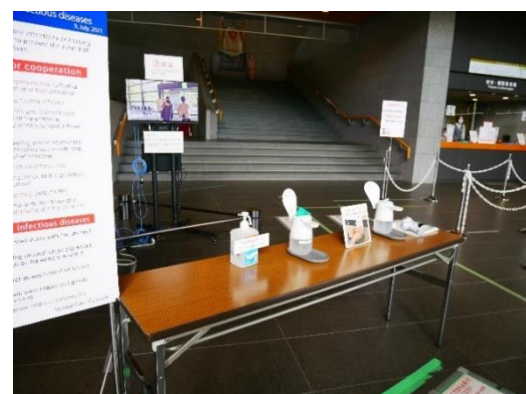
(企画展示室) 第四章 エジプトをスキャンする



開会式 テープカット



記念講演会 (中野智章氏)



館入り口での検温・消毒



チケット購入列用パーテーション